

# ぶらり! 図書館紹介 第2回

## 深川図書館



明治42年東京市立深川図書館として開館、今年で110周年を迎えた歴史のある図書館で、郷土資料、戦前図書などの資料収集が特徴です。清澄庭園に隣接しており、緑に囲まれ環境にも恵まれています。お散歩がてら是非お立ち寄り下さい。



館内の螺旋階段!

1階は主に児童書と雑誌、2階は一般書、郷土資料室、YAコーナー

所在地:江東区清澄3-3-39  
TEL:03-3641-0062

最寄り駅:東京メトロ 半蔵門線・都営地下鉄 大江戸線 清澄白河駅(徒歩約7分)  
最寄バス停:平野1丁目(徒歩約3分)

## 白河こどもとしゃかん



深川図書館の分館です。当時としてはめずらしい児童向け専門の図書館として開館しました。現在は、元加賀小学校の図書室に隣接しており、児童書約27,000点を中心にした小規模ながらも多くの子どもたちに利用されている図書館です。



赤ちゃんコーナーは靴を脱いでくつろげます

所在地:江東区白河4-3-19  
TEL:03-3643-7439

最寄り駅:東京メトロ 半蔵門線・都営地下鉄 大江戸線 清澄白河駅(徒歩約8分)  
最寄バス停:白河(徒歩約5分)・石島(徒歩約7分)

※児童会館(住吉一丁目)跡地に整備される児童向け複合施設(令和4年4月開設予定)に移転する予定です。

## 今後のスケジュール

### 第37回江東区民まつり中央まつりで『リサイクルブックコーナー』を出店します!

開催日時:令和元年10月19日(土)・20日(日)  
午前10時~午後3時30分  
開催場所:木場公園多目的広場



昨年度出店の様子

江東区立図書館では、不要になった小説や実用書、絵本、CDなどを江東区社会福祉協議会に寄贈し、資料の再利用を図っています。寄贈された資料は、江東ボランティア・センター主催の江東区民まつり『リサイクルブックコーナー』で、1冊20円以上の寄付をもって区民の皆様に提供しています。集められた寄付金は、区内のボランティア活動に役立てられます。

今はもう手に入らない掘り出しものの1冊に出会えるかも?!皆様のお越しをお待ちしております!  
※寄付金額は変更になる場合がありますのでご了承ください。

【問い合わせ先】江東ボランティア・センター TEL:03-3645-4087



その他の各図書館のイベント詳細は区報、図書館HPにてお知らせいたします。



▲江東区立図書館HP

## 江東区立図書館情報誌



発行:江東図書館  
http://www.koto-lib.tokyo.jp/ 電話 03-3640-3151 FAX 03-3615-6668

【2019秋】Vol.12



## 2019読書週間(10/27~11/9) ~おかえり、葉の場所で待ってるよ~



10月27日~11月9日(文化の日をはさむ2週間)は読書週間です。73回目となる今年の読書週間は「おかえり、葉の場所で待ってるよ」がキャッチコピー。「ことらいぶ」でも、この季節恒例となった「読書週間に読んでみてほしい図書館員のおすすめ本」をご紹介します。今回は「NDC」(日本十進分類法)とよばれる日本の公共図書館の10の分類(「0.総記」~「9.文学」)より、各図書館の職員がおすすめする、それぞれ1冊ずつをピックアップしました。さあ「葉の場所」へ行ってみましょう。

### 図書館員がおすすめする本 Part 1

#### 0 総記 (図書館・出版)

##### 絵本でほどこいてゆく不思議

松井り子/著 平凡社  
ISBN 978-4-582-83365-2



お金のこと、食べ物のこと、お家のこと...普段の生活の中でふと不思議に思うこと。それを絵本で例えてみたらどうなる? そんな視点で書かれた1冊です。

作者と家族のエピソードを交えながら、誰もがぼんやりと生きている複雑な毎日を絵本によってほどこいていきます。懐かしい絵本や面白そうな絵本がたくさん出てくるので、きっと絵本にも手を伸ばしたくなるはず!

M・H (江東図書館)

#### 1 哲学 (心理学・宗教)

##### 寝ながら学べる構造主義

内田樹/著 文芸春秋  
ISBN 4-16-660251-9



「自分とは何か?」そんな取りとめもない自問をした経験はないだろうか。当たり前だと思っている「自己」や「言語」に対し、構造主義の思想家たちは、「それは様々な関係性(ネットワーク)による「効果」に過ぎない」という。

俳句で「エクリチュール」を語り、「寅さん」で親族構造を語る。現代思想の概念をわかり易く教えてくれる、面白いこと請け合いの入門書。

M・T (砂町図書館)

#### 2 歴史 (伝記・地理)

##### 裏が、幸せ。

酒井順子/著 小学館  
ISBN 978-4-09-388410-5



能登の名旅館を訪ねた時、その会長が「裏日本は開発が遅れている面もあるが、それだからこそ自然や風俗が壊れずに魅力が残っている。与えられすぎ、求めすぎる人には見えなくなっている「裏ならではの喜び」がある。」と著者に語ったそう。そんな幸せを感じている、日本海側で暮らす人々の生活をさまざまな角度から紹介した紀行・エッセイ集。

Y・K (東陽図書館)

#### 3 社会科学 (政治・経済・教育・民俗)

##### 20字に削ぎ落とせ

リップシャッツ信元夏代/著  
朝日新聞出版  
ISBN 978-4-02-331798-7



「で、何が言いたい?」と言われないうちに...!伝えたいことは、たった一つ(=ワンビグメッセージ)に削ぎ落とす。

国際スピーチコンテストで日本人初の地区大会四連覇を果たした著者が、ワンビグメッセージで相手を動かす思考法を教えてください。伝えたいこと、一発で伝えてみませんか?

M・K (豊洲図書館)





## 図書館員がおすすめする本 Part 2



### 4 自然科学 (数学・化学・生物学)

#### 身近な生き物 オス・メス「見分け方」事典

木村悦子/執筆 ベレ出版  
ISBN 978-4-86064-583-0



地球上の生物の多くは雌雄が別となっています。そんな生命の神秘について、やさしく分かり易く説明されている本書は、身近な生き物のオス・メスの「見分け方」について書かれた入門書といえます。生き物の生態や興味深い行動にも触れていて、使える小ネタ欄もあるので自慢話に使えるかも!?

是非、お子さんと一緒に読んでみることをお勧めします。

Y・T (城東図書館)

### 5 技術 (工業・家政学)

#### 東京今昔橋めぐり

東京今昔研究会/編著 ミリオン出版  
ISBN 978-4-8130-2205-3



多くの川が流れる東京では、江戸と呼ばれた頃から橋が重要な役割を担っていました。今日でも多くの橋がその頃と同じ場所に架かっています。この本はそんな橋の成り立ちや変遷、逸話を江戸の錦絵や古い写真と合わせて紹介しています。

普段何気なく渡っている橋も、その歴史を知るとまた、一味違った景色が見えてくるのではないのでしょうか。



S・H (亀戸図書館)

### 6 産業 (交通・通信)

#### 女性のための 鉄道旅行入門

蜂谷あす美/著 天夢人  
ISBN 978-4-635-82163-6



秋の行楽シーズンを迎えるも、一人旅に一抹の不安を抱えているあなたに贈る鉄道旅行の入門書です。鉄道好きな著者は25歳でJR全線を完乗しました。全国を旅してきた著者が溜め込んだ知見を余すことなく語っています。女性目線での細やかなアドバイスも盛りだくさんで、鉄道旅行がきっと快適なものとなることでしょう。

愛用のリュックに荷物を詰めて出かけてみませんか。



K・A (東雲図書館)

### 7 芸術 (美術・音楽・スポーツ)

#### 1964年の 東京オリンピック

石井正己/編 河出書房新社  
ISBN 978-4-309-02253-6



2度目の東京五輪がもうすぐ開催されます。初開催だった半世紀以上前、日本の人々はどうな思いを持っていたのでしょうか。それを知る好個の資料が本書です。三島由紀夫・曾野綾子といった著名作家や文化人ら34人が、観戦記や開催の舞台裏を綴っています。ちなみに、1964年の東京オリンピックでの日本の金メダル数は、米国、ソ連に続く3番目の16個でした。



K・Y (東大島図書館)

### 8 言語

#### 子どものうそ、 大人の皮肉

松井智子/著 岩波書店  
ISBN 978-4-00-028624-4



言葉を使うとはどういうことか。ときには嘘や皮肉のように、言っている言葉と伝えたい意味がまったく違うこともある。言い方や話者によっても理解の度合いは変化する。子どもが言語を獲得していく過程から、言葉を理解すること、伝えることの意味を知る。

自分は本当にきちんと言葉を使っているか? 改めて振り返ってみよう。

M・I (深川図書館)

### 9 文学

#### 不時着する流星たち

小川洋子/著 KADOKAWA  
ISBN 978-4-04-105065-1



過去の有名な人物や出来事を基に、小川洋子さんの言葉で書かれた物語の短編集です。読んでいくとリアルとファンタジー、そして読者である自分の境界線が曖昧になる不思議な感覚に陥ります。普段見落としがちな、ちいさなものへの慈しみに溢れた小川洋子さんの言葉使いにも、はっとさせられます。寒くなってくる季節に、お部屋でゆっくりと読んで頂きたい本です。



T・M (古石場図書館)

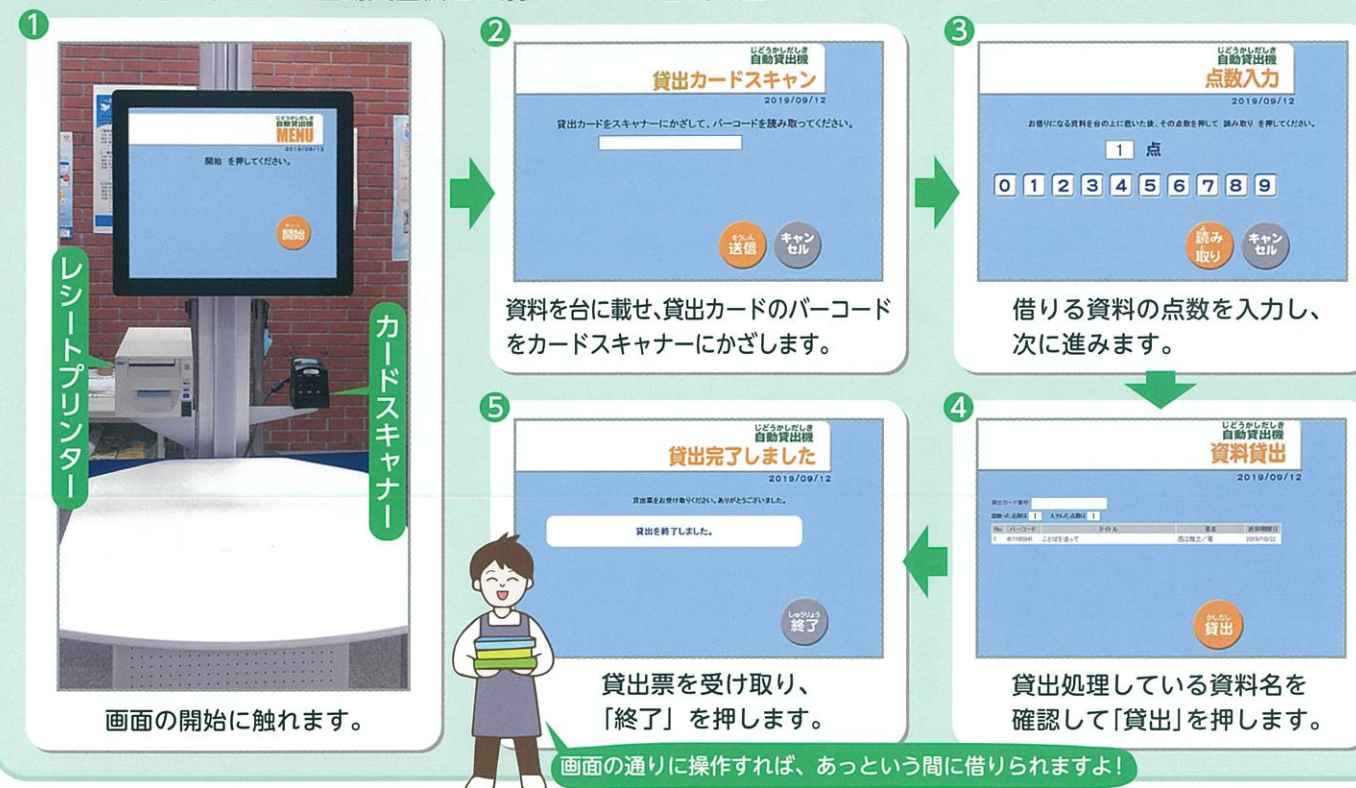
## 区内7図書館に自動貸出機と自動返却機がやってきた!

既に江東・豊洲・砂町図書館で導入されている自動貸出機と自動返却機。ついに、深川・東陽・東雲・古石場・城東・亀戸・東大島図書館の7館にも設置しました!

使い方はとっても簡単。使い方をマスターして、快適な図書館ライフを送りましょう!

### 自動貸出機

※今回ご紹介する自動貸出機とは別のタイプの自動貸出機もありますが、基本的な操作は同じです。



### 自動返却機



自動返却機に **1点ずつ** 資料を入れてください。

視聴覚資料は近くに置いてある黒い保護袋に入れてから投入してください。

※他自治体から借りた資料は、今まで通りカウンターにお持ちください。



## 図書館ホームページと OPACがリニューアル しました!

利用者の皆様から  
特に要望の多かった  
3つの機能についてご紹介!

#### ①ログイン保持ができるようになりました

「利用者のページ」と「資料検索のページ」をログインしななくても行き来できるようになりました。

※館内ではセキュリティの観点から、今まで通り、その都度ログインが必要です。

#### ②予約繰り下げ期間を設定できるようになりました

「人気本の予約がやっとまわってきそうなのに、来週は図書館に行けないから予約が流れてしまう・・・ずっと待っていたから、予約しなおすのは嫌!」→最大1ヶ月先まで、予約がまわってこないように設定できます。

#### ③読書記録を残せるようになりました

希望者は、利用者のページ内に読書記録を残せるようになりました。

☺ 詳細は図書館ホームページをご覧ください